

KTMB(マレーシア鉄道公社)との姉妹鉄道協定締結 ならびに今後の取り組みについて ～3月20日(月・祝)に協定を締結します～

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）は、KTMB（本社：マレーシア クアラルンプール、社長：LT. KOL. DATO' HJ. SARIBINI BIN TIJAN(B)）と相互の友好関係をより強化するため、2017年3月20日（月・祝）マレーシア クアラルンプールにて「姉妹鉄道協定」を締結し、今後各種施策に取り組んでまいります。

詳細は、以下のとおりです。



KTMB の電車



西武鉄道の新型通勤車両 40000 系

1. 締結の背景、目的

西武グループでは、訪日外国人のお客さまに訴求できる魅力ある施設を日本全国のさまざまな地域で有しております。また、“『観光大国ニッポン』の中心を担う企業グループへ”をグループ全体のスローガンとして掲げ、グループ各社間における連携をより一層強化し、多くの訪日外国人のお客さまにご利用いただくことでグループ全体の企業価値向上を目指し取り組んでおります。

こうした中、当社ではマレーシアから日本を訪れる年間の旅行者は年々増加傾向にあること（2016年1～12月年間訪日客数 39万人、対前年+29%：JNTO 訪日外客数統計値 2017年1月17日発表）、また、多様な文化的背景を持つ方が訪日される昨今の現状から、ムスリムへのプロモーション強化の布石を打つ必要性があり、マレーシアを重要な地域と位置づけております。今回の協定締結により、KTMB と当社は共に、鉄道事業者として連携することで事業の発展・地域社会への貢献が相互に実現できるものと考えております。

なお、当社が海外の鉄道事業者と姉妹鉄道協定を締結するのは、2015年3月の台湾鐵路管理局との締結に次いで2件目となります。

2. 調印式（予定）

- (1) 日 時 2017年3月20日（月・祝）
- (2) 場 所 マレーシア KTMB 本社内
- (3) 出席者 KTMB : 社長 LT.KOL.DATO' HJ.SARIBINI BIN TIJAN(B)
西武鉄道：社長 若林 久

3. KTMB との相互の取り組み（予定）

相互の会社 PR 実現

(1) 内 容

KTMB と当社とで相互に誘客をはかるため、駅における広告スペースを活用し、両者の企業名および代表的な観光地を PR する場を提供します。こうした PR 活動により、お客さまへの認知度を高めていきたいと考えております。

(2) 期 間

2017年3月20日（月・祝）～

(3) 場 所

KTMB : KL セントラル駅（クアラルンプール）をはじめとした主要駅のデジタルメディア
西武鉄道：池袋駅および所沢駅での PR 看板設置

4. 西武グループ独自の取り組み

マレーシア旅行予約キャンペーンを開催（西武トラベル株式会社）

(1) 内 容

西武鉄道池袋駅にある西武トラベル池袋営業所において、マレーシア旅行キャンペーンを実施します。マレーシアをイメージした店舗装飾にするとともに、店舗内にマレーシアブースを設置するなどして、マレーシアへの誘客に寄与してまいります。

(2) 期 間

2017年3月20日（月・祝）～2017年4月2日（日）（2週間）

(3) 後 援

マレーシア政府観光局

【参考】

KTMB（マレーシア鉄道公社）とは、マレーシアを縦断する鉄道路線（総称：マレー鉄道）を運営する会社。略称の KTMB はマレー語：Keretapi Tanah Melayu Berhad の頭文字をとったもの。1992年にマレーシア国有鉄道から事業譲受して設立した会社であるが、マレーシア政府が管理している。

以 上